

1

次の漢詩を読んで、後の問いに答えなさい。

春望

国破れて山河在り

国破 山河在り

城春にして草木深し

城春 草木深し

時に感じては花にも涙を濺ぎ

感 時 花 濺 涙

恨 別 鳥 驚 心

恨 別 鳥 驚 心

烽火三月に連なり

烽火 連 三 月

家書万金に抵る

家書 抵 二 万 金

白頭搔けば更に短く

白頭 搔 更 短

渾べて簪に勝へざらんと欲す

渾 欲 不 勝 簪

(1) ①にうたわれている情景を次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 戦後の平和になった時代の美しい自然の情景。
- イ 戦乱の中で心に浮かんだ故郷の美しい自然の情景。
- ウ 戦乱によって荒らされた、無惨な自然の情景。
- エ 戦乱の世にあっても、以前と変わらない自然の情景。

〔 〕

(2) 〔 〕に入る書き下し文を答えなさい。

(3) ②に、返り点と送り仮名を答えなさい。

烽火連三月

(4) ③から感じられる心情として最も適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 平和への願い。
- イ 死に対する恐怖。
- ウ 老いを感じる悲しみ。
- エ 戦いに敗れた悔しさ。

(5) 「金」「簪」以外に韻をふんでいる漢字を、漢詩の中から二つ書き抜きなさい。

〔 〕

(6) この詩が成立した中国の時代を次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 漢
- イ 隋
- ウ 唐
- エ 明

〔 〕

1

- (1) 工 別れを恨んでは鳥にも心も驚かす
- (2) 別れを恨んでは鳥にも心も驚かす
- (3) 烽火連三月
- (4) 烽火連三月
- (5) 深・心(順不同)
- (6) 工

間違った問題を確認してみよう！

1

次の漢詩を読んで、後の問いに答えなさい。

春望

① 国破れて山河在り

城春にして草木深し

時に感ずれば花にも涙を濺ぎ

恨別鳥驚心

烽火三月に連なり

家書万金に抵る

白頭搔けば更に短く

渾べて簪に勝へざらんと欲す

国破 山河在

城春 草木深

感 時花 濺 涙

恨 別 鳥 驚 心

烽火 連 三月

家書 抵 万 金

白頭 搔 更 短

渾 欲 不 勝 簪

(1) ①にうたわれている情景を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 戦後の平和になった時代の美しい自然の情景

イ 戦乱の中で心に浮かんだ故郷の美しい自然の情景

ウ 戦乱によって荒らされた、無惨な自然の情景

エ 戦乱の世にあっても、以前と変わらない自然の情景

(2) に入る書き下し文を答えなさい。

(3) ②に、返り点と送り仮名を答えなさい。

烽火連三月

(4) ③から感じられる心情として最も適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 平和への願い。

イ 死に対する恐怖。

ウ 老いを感じる悲しみ。

エ 戦いに敗れた悔しさ。

(5) 「金」「簪」以外に韻をふんでいる漢字を、漢詩の中から二つ書き抜きなさい。

(6) この詩が成立した中国の時代を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 漢

ウ 唐

エ 隋

イ 明